

MF修正案の賛否審議難行か

どこまで膨らむ赤字額

前政権の負の遺産に苦慮

ミシェル・テーメル大統領代行(民主運動党・PMDB)により、最初の議会審議の洗礼とも言うべき、今年度予算における基礎的財政収支の黒字目標見直し案(MF)の採決が来週中には行えない可能性が出てきたと20日付伯字各紙が報じた。

30日までの承認日指す

テーメル暫定政権は発足後1週間で大きな難関を迎えた。5月30日までは、MFが可決されないと、暫定政権の予算是、人件費その他の基本的な経費にいたるまで、即時凍結状態(シャット・ダウン)に陥る。

ロメロ・ジュカ企画相(Agencia Senado)

テーメル暫定政権



PB終裁にパレンテ氏

(LJ)

ラヴァ・ジャヤット作戦
の取引所(BM&F Bovespa)
の取締役会会長で、資本
会社の共同経営者である。
ある。ミシェル・テー
メル大統領代行は、F
H(2001年)解決による
機も尽力した同氏の手腕を
高く買い、粘り強い交渉
の末に応諾を得た。

パレンテ氏は現在、
ナウロ商品先物・証券
紙が報じた。

パレンテ氏は現在、
ナウロ商品先物・証券
紙が報じた。

国家再建の言葉に断れず



指名後の記者会見でのパレンテ氏
(Fabio Rodrigues Pozzebom/Agencia Brasil)

世界一の負債解消はいつ?

ラヴァ・ジャヤット作戦
(LJ)で大型汚職が摘
発され、世界一の負債を抱える企業となつたペトロbrasas
(PBR)の新总裁(CEO)の新任
は、FHC政権で官房長官や
相手を務めたペドロ・バレンテ氏(63)が指
名されたと20日付伯字各紙が報じた。バ
レンテ氏は現在、
ナウロ商品先物・証券
紙が報じた。

バレンテ氏は現在、
ナウロ商品先物・証券
紙が報じた。

<p

ノアの箱舟

リベイロン・ピーレス 寅さん

みなさん、ノアの箱舟の中のお金はユダヤ系のお話を知っていますか？昔、昔、その昔、世の中がみだれでいました。それを見た神様が、善良なノア一家に「今にぎつと天罰が下るだろう。その前にあなたは大きな舟を作り、あなたが乗ったのはノア一家の箱舟だけでした。おしま

第4512号

は、やつて大雨になり、やつて来てしまい、少しだすると炎災が船は流され、やつて大きな舟を作り、あなたが乗ったのはノア一家の箱舟だけでした。おしま

うつて来た大雨になり、やつて来てしまい、少しだると炎災が

北朝鮮の水爆破裂で地球

が全滅する」というよう

なことがあります。例えれば日本男子が死んでいない

かたになら、日本列島は男があふれて嫁日照りになつたかもしません。アフリカ諸国の大

民層の餓食問題などもそ

うです。しかし、あの程

世界は食料難で困つたか

もし戦争であれだけの

その調整も、人類が狂

わせているのではない

のでしょうか。病気になれば

お化粧している風景に出

ます。また、忘れてはな

どして、家を建てる、才

火の噴火、地震、津波

がいたる所で起こつて

きました。また、忘れてはな

どして、車で走る、才

火の噴火、地震、津波

がいたる所で起こつて

きました。また、忘れてはな



ロシアのプーチン大統領(右)との会談に臨む安倍首相=6日、ソチ(共同)

ロシアのプーチン大統領が年内訪日する可能性が出てきました。日本の国益のために、プーチンを迎える際のボイコットを考えています。ロシア側は、かなり喜んでいます。

日本政府のアプローチが変わったことが原因です。

今まで日本政府高官がロシア政府の高官と会うと、「島返せ、こら！」といつていました。

北方四島返還は、ロシ

その後も何度も度々メディアで報じられています。

日本政府のアプローチが変わったことが原因です。

今まで日本政府高官がロシア政府の高官と会うと、「島返せ、こら！」といつていました。

北方四島返還は、ロシ

アにとって、まったく

ブチ切れるほど、両国関係は悪化していました。

ところが今回の安倍総理は、ロシアが望む経済協力を前面にだし

た。ロシア側も、「お!

今回日本は違う感じだぞ！」と歓喜したので

す。ロシア側も、メルケルはアメリカに従事する道を選んだ。これから

は、安倍がロシアと西側諸国の仲介役になりそうだ」と絶賛しています。

ドイツのメルケル首相は、西側諸国との和解

仲介を期待したが、メルケルはアメリカに従事す

ていると、「ロシアは、韓国で、日本の領土要求

情報も出てきています。

そして、「プーチン年内訪日決定」という

情報も出てきています。

ロイター通信5月17日付で、「ロシアのプーチンは、年内に日本を訪問する予定だと側近が会談する」と報じています。

しかし、中国は、アメリカ、

「無力化」させれば

よい。彼らは、中国の戦略

を知っています。

そこで、中国は、アメ

リカでそこそこ良好な

関係は、ロシアにとって

重要なことです。

ところが、私たちは

、どうしたか?

長州は、武器を必要と

していました。

長州は、外國と結ぶガスパイプライン

建設など、必ず産経

紙を改善させる真の意義は、「対中國」なのです。

昔からの読者さんは、

「島返しやがれ!」

といいます。しかし、日中関係を

改進するため、そのより多くあります。

これまで、日本は、島を返してもらお

う!」という作戦でやっています。

これ、直接的に「言ひ

い」ではありません。しかし、島を返してもらお

う!」という作戦でやっています。

これ、直接的に「言ひ

